

京都府立植物園 半日会 2014 年京朝顔展 朝顔帳 2014. 8. 5.



毎年楽しみにしている京都府立植物園 半日会の京朝顔展をスライド 動画にしました。
 合わせて アフリカ「バオバブ」の巨樹が白い花を咲かしているのも見てきました

朝早く起きて、咲いた朝顔の数を数え、咲き始めの花にふっと息を吹きかけて、ぱっと咲かせる。早朝 朝顔のすがすがしい姿・色を見ると夏の一日が楽しくなります。

そんな朝顔の展覧会 京都府立植物園京都半日会の京朝顔展も55回。どんな花に出会えるか 楽しみで、毎年でかけるのですが、今年も8月5日早朝 第55回目を迎える京都府立植物園・半日会の「京朝顔展」に行ってきました。

半日会・京都府立植物園

2014年 京朝顔展 8月1日～8月5日

朝顔は早朝から半日だけきれいに咲かせ、午後にはもうしぼんでしまう半日の花。

「次のつぼみを順次準備している」というが、早朝 咲いてみないとその姿はわからない。「半日会」の名もここからきているといい、大人から子供まで、誰もが一度は種から育てた経験がある育てやすい花。それでいて奥が深く、それぞれがそれぞれの流儀で楽しめる朝顔

京都半日会の会員も小学生から 80 を越えるお年寄りまで

親子・ご夫婦 二代・三代 そして、朝顔展を見て今日から始めるという人もいて、その裾野は広い。

毎年出展する地域の小学生たちが、あつという大輪を咲かせるのも楽しみです。

開催期間中 早朝毎日 花の咲いた鉢を持ち込み、毎朝展示する鉢を入れ替え、キャリア組も素人一緒になって その日一番の朝顔を愛であい、朝顔談義に花を咲かすのが楽しみと聞く。

それにしても、展示する朝顔のほぼすべての入れ替え 期間中全体では 1600 鉢にもおよぶと聞く。



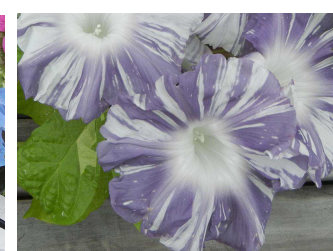
あさがお
 花言葉は「明日もさわやかに」
 みんな 朝の水やりに 精を出したことがあるやさしい花

 夏の朝早く花を咲かせ、昼にはしぼんでしまう 半日の花
 でも 毎朝が楽しいな そのすがすがしさ

 明日もさわやかに



第55回 半日会 京都府立植物園 京朝顔展 朝顔帳 8月1日～8月5日
 1. 夏の朝 涼しさを演出する京朝顔 2014.8.4. 早朝



第55回 朝顔展

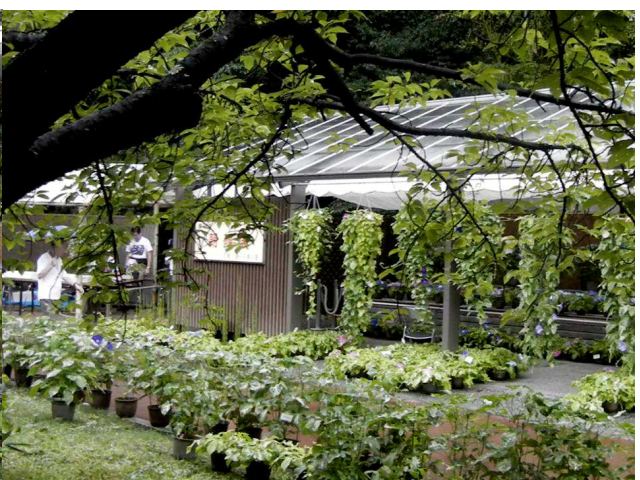
園圃90周年記念

とき：平成26年8月1日(金)～8月5日(火)
7時～12時

場所：京都府立植物園 植物展示場
TEL：075-701-0141 <http://www.pref.kyoto.jp/plant/>

園圃90周年記念事業「変化するアサガオについて」

とき：平成26年8月3日(日) 13時受付開始～15時
講師：九州大学 仁田坂英二氏
場所：京都府立植物園会館2階







2. 変化朝顔 「黄握爪龍葉紅覆輪総風鈴獅子咲」



変化朝顔では 花ばかりでなく 葉もこんなに千変万化



「黄握爪龍葉紅覆輪総風鈴獅子咲」

インターネット検索すると下の写真のような変化朝顔が掲載されていました 龍の龍爪と称された葉と同様 花も清楚さよりたくましさを感じます



黄握爪龍葉紅総風鈴獅子咲



青握爪龍葉紅覆輪総風鈴獅子咲

◆ 変化朝顔に見る日本人の感性ともものづくり (抜粋)

幾世代 数百年も咲かせ続けてきた江戸の人達の職人技。いわば日本人の観察眼と自然に対する深い感受性で、人手で護り育ててきた江戸伝統の変化朝顔。これが日本人伝統の技。

奈良時代に中国から薬草として伝わり、日本人が品種改良を続け、幾つもの種類に育てた朝顔。

その中で、種をつけず一代限りの花の美しさを連綿として伝えてきたのが「江戸の変化朝顔」。



【親木】

【変化朝顔】

変化朝顔 【親株と変化朝顔】 国立歴史民俗博物館資料より】

身のまわりにある「雑草」も縄文時代から稲と同じように人々が改良を重ねてきた栽培植物の生残り。
ある時代に忘れ去られたま連綿と種を繋いで生き延びてきたものらしい。

「稲など栽培植物が途絶えた時には 人は真っ先にこの雑草に頼らざるを得ないだろう。太古の人々がそれを食としたように…」と辻氏は言う。

そう考えるとこの日本の地にある雑草も「日本人の大事な物作りの技」。

雑草のルーツを知り、「今一度きつと何処かで人の役に立つ時が来る」と考えると忘れられた雑草も素晴らしいものに見えてくる。

このような世界に類のない「太古と現代の樹木や植物の交差点」日本で生きてきた日本人。

その独特の感性の技がなした植物が今も「日本伝統の花」として、また「雑草」として生きつづけていること驚きです。

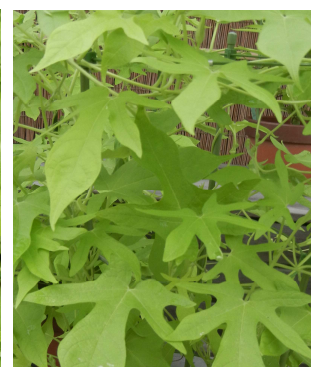
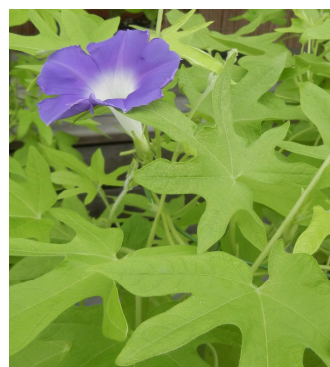
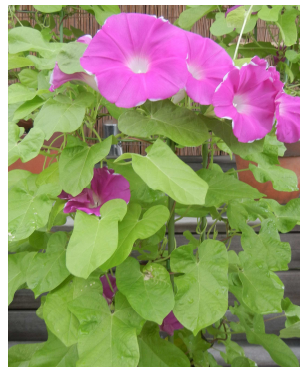
日本人の心 豊かな感性と鋭い監察眼がなした伝統の技。それは今も物作りの基本。
大事にして行きたいものだとつくづく思いました。

2000.7 歴史民俗博物館で辻誠一郎氏「江戸の変化朝顔」の話を聞いて

by Mutsu Nakanishi <http://www.infokkna.com/ironroad/dock/from2002a.jpg> P10・



変化朝顔では 花ばかりでなく 葉もこんなに千変万化



3. アフリカの巨樹「バオバブ」に今年も珍しい花が咲きました



開花しています アフリカバオバブ

Adansonia digitata L.

アオイ科

熱帯アフリカ、マダガスカルが原産。

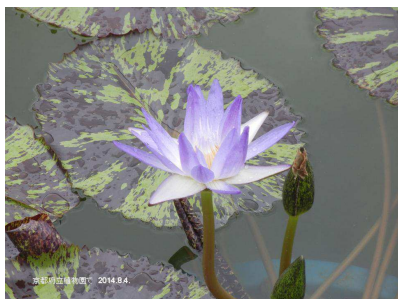
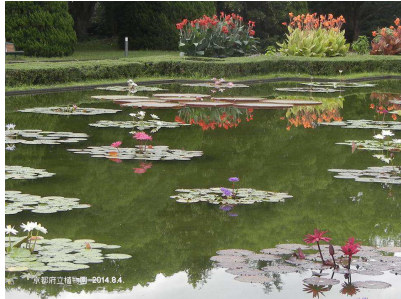
サン・テグジュペリの「星の王子さま」では、星を破壊する巨木として紹介されています。

花は、下向きに咲き、真っ白な花弁の中央から丸く房状になったおしべが下がります。

夜行性のコウモリが花粉の媒介を行うため、夜に開花し、翌日昼ごろには落下します。



京都府立植物園 温室 2014.8.4.



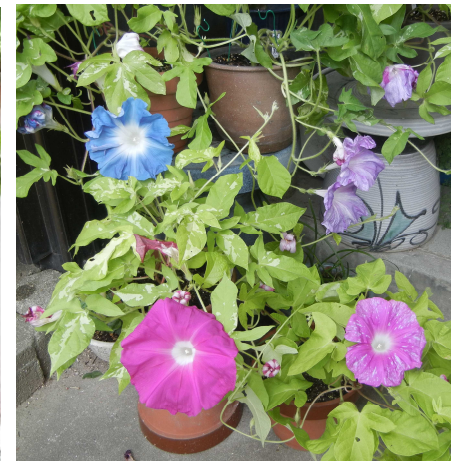
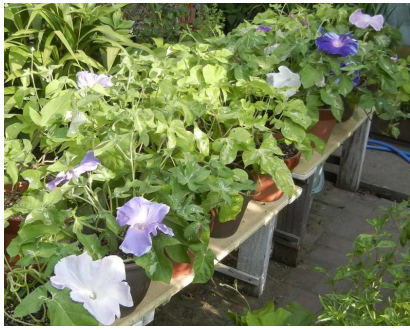
4. 我が家の庭で 2014. 8月



夏の朝 涼しさを演出する庭の京朝顔 今年も咲き始めました
 とれも名前がついているのですが、私にはさっぱり
 毎朝 一輪一輪と咲いた数を数える
 朝のすがすがしさを感じさせてくれる 夏の楽しみです



我が家で咲いた京朝顔 2014.8月



あさがお
花言葉は「明日もさわやかに」
みんな 朝の水やりに 精を出したことがあるやさしい花

夏の朝早く花を咲かせ、昼にはしぼんでしまう 半日の花
でも 毎朝が楽しみな そのすがすがしさ

明日もさわやかに

2014.8月 盛夏
from Kobe by Mutsu Nakanishi